

福島県 教育新聞

発行人 福島県教職員組合
発行所 福島市上浜町10-38 電話024-522-6141
〔定価一部 20円〕
編集・責任者 瀬戸 禎子
e-mail: ftukyoso@poplar.ocn.ne.jp
http://www.f-t-u.or.jp
(この購読料は組合費に含まれています。)

ろうぎんのキャッシュカードなら
ATMお引き出し手数料が
実質 0円
ご利用手数料はまったくご負担いた
だく場合がありますが、即時キャッ
シュバックいたします。
東北労働金庫

交流することが大事！ 職場の悩みを共有できた！



各専門部大会・総会 対面やオンラインで開催！

事務職員部…6/10 女性部・青年部…6/17
障がい児教育部…6/24 養護教員部・栄養教職員部…7/1

23年度各専門部大会・総会は、対面で開催した専門部、オンラインで開催した専門部、対面とオンラインを併用した専門部と様々でしたが、同じ職種や年齢層に近い仲間が集まって交流することの良さを再確認しました。

各専門部で抱える課題や職場の悩みは多岐にわたりますが、仲間と共感し、共有することができたことは、今後の専門部運動につながります。出された意見は、秋の交渉や専門部交渉に活かしていきます。

事務職員部



- 給食費の補助や無償化が進んでいるが議会で決定するまで学校には連絡が来ないので、対応が遅れてしまう。そのため通知や返金等の対応も大変。
- 会津若松市は2022年度から給食費が公会計になった。次は無償化へつなげていきたい。
- 田村市は給食センターで集金も督促も行っていて多忙。
- 小名浜の共同・連携実施のグループが1つ増えた。しかし現在も10校のグループが5つもある。集まるのも大変。

女性部

- 特別支援学級が増えたのだが、担任する人がいない。転入した職員や再任用職員が担当する場合もあり、初めて支援学級担任となる事もあり負担が大きい。
- 通級指導教室担当。30人以上が通級している。市内の通級指導教室担当の8割が臨採者。実態を知って欲しい。
- 支部女性部の行事が対面で開催できるようになり、母会や学習会（フラワーアレンジ）などで交流を図った。

栄養教職員部

- 給食費の無償化、補助が進んでいるが、会計処理の煩雑さが栄養教職員の負担になっているところもある。
- 老朽化した施設の改修が課題。福島市は、単独校に新しい設備が入る予定がない。
- 教職員不足が深刻。栄養教職員が給食指導に入ることも多くなってきている。
- 実習生の受け入れをしているが、3人同時に受け入れるのは厳しい。未来の後輩を育てるのは大切だが、充実した実習ができない。

養護教員部



- フッ化物洗口の薬剤希釈を薬剤師資格のない養護教員が担当するのはやはりおかしい。使用後のボトル洗浄や消毒にも1時間は必要。
- 人間ドック申込や変更は本人が行うことを基本にしてほしい。個人でやるにはまだ手続きが煩雑。申込フォームをわかりやすくできないのか。
- 校務支援システムの使いにくさ。データを反映してくれるのはいいが、検診結果などの様式が自分たちの望み形でなく、変更もできない。

障がい児教育部



- 知的障がいの学級が1学級9人の状況。人数が増えている。子どもの成長のためのサポート・協力体制をお願いしているが、保護者との連携に苦労している。
- 情緒学級の子供が交流に行けるようになってきている。仲間の力のおかげ。交流から帰ってきたときは、うまくできたことも聞くようにしている。
- 交流に行けるように支援員がもっと増えてほしいが、コーディネート（子ども・担任との相性を考えての配置）が大変。
- 不登校の原因の一つに「教員が障がいを受け入れられない」雰囲気があるのでは。学校と教員の雰囲気を変える必要がある。

専門部大会・総会つづき

青年部（総会&学習会）

- （多くの青年層）3管内3地区の異動はやはり負担が大きい。せめて2管内にならないか。
- （養護教員）小学校から他地区の中学校に異動した。情報収集にも慣れないし、校種が変わったことで体力的にもきつい。先生たちは部活動を終えてから授業の準備をしていて大変そう。
- （義務教育学校の教員）マンパワーがあるのは助かる。小4～小6の授業に中学校の先生にも入ってもらっている。今も自治体の方針で土曜授業が行われており、負担に感じる。土曜授業は本当に必要なのか？
- （事務職員）育休取得したい男性職員に対し、管理職は「代替者がいない」と、取得にむけて応援する意志がなく、おかしいと感じた。最終的に取得はできたが、同じようなケースは他にも多いのでは。

終了後は、「らくチン！レンチンクッキング」を行い、朝食の大切さについて、調理実習をまじえた学習と交流を行いました。組合に加入して間もない青年層の参加もありました。

参加者からは「電子レンジでこんなに簡単に作れるなんて驚いた。」などの感想が寄せられました。今年度も青年部の楽しい学習と交流の場を設定していきたいと思います。



今年もおじゃまします！

県教組キャラバン

県教組キャラバン
では、こんなことを
します！



みなさんの職場の課題や
要望を聞きに行きます。
管理職とも話をします。

組合未加入の方に
組合について説明して
仲間を増やします。

冬のボーナスや
制度の現状について
お知らせします。

市町村教委を訪問して
現場のみなさんの声を
届け、改善を求めます。

9月から11月にかけて、県内16支部を回ります。日程が決まりましたら、各支部から分会に連絡が入ります。お時間を調整していただき、たくさんの声を聞かせてください。

（※限られた時間での実施となるため、訪問できない分会もあります。ご了承ください。）

新聞の意見広告、読んでいただけましたか？

6月17日福島民報、18日福島民友両紙へ、「全国に担任の先生がいない？ 福島の学校も大ピンチ！」というタイトルで、福島県教職員組合としての意見広告を掲載しました。ご覧いただけただしょうか。この意見広告は、日教組からの指示で全国の都道府県で取り組まれています。

尾木直樹さんへのインタビューが中心となっていますが、教職員不足の実態や担い手不足の問題、今話題となっている給特法にも触れています。教員の長時間労働に対して、残業代が支払われていないことは、意外と多くの人に知られていない事実や今の学校職場に給特法が合わなくなっていることなど、世論に訴える内容となっています。

福島県教組では、今後山場を迎える給特法の廃止・抜本的見直しに向け、右の署名に取り組めます。組合員のみなさんにはもちろん、管理職や未組合員にも声をかけていただきたいと思います。

長時間労働を無くし、ゆとりある教育活動ができる職場環境の整備を訴えていきます。

教員の長時間勤務に歯止めをかけ、
豊かな学校教育を実現するための全国署名

署名人氏名 署名人氏名
〒100-0001 東京都千代田区千代田 〇〇〇〇〇〇

1. 教員にも残業代を支払いすること

2. 学校の定員率に達しない時期は授業料を減額すること

3. これらを実現するに教育予算を増やすこと

氏名	住所



署名用紙グループ別集約表

は学校で! Monster 松



みんなのひろば ～バターがとろっと入ったしあわせ銘菓～

先日、職場でバターの包み紙のような可愛いパッケージに入った「バターのいどこ」というお菓子をお土産にいただきました! ミルク感たっぷりの「ふわっ・シャリッ・とろっ」の3つの食感を楽しめる、とっても美味しいゴーフレットです★

那須に行く機会があれば是非みなさんも手に取ってみてください! まったりしたい休日に、美味しい飲み物と楽しみたいちょっと特別感のあるお菓子です♪



日教組東北ブロック 青年労働者研究集会

日時 8月19日(土)
～8月20日(日)

会場 山形県瀬見温泉
「ゆめみの宿 観松館」

内容 「私たちの職場は今」

※通常の分散会とは別に子育てについてのフリートークが出来る場として「子育て分散会」を設けます。

申込〆切: 8月4日(金)

第35回日教組東北ブロック カリキュラム編成講座

日時 8月26日(土)
13:00～16:50

会場 郡山教組会館でオンライン開催

講演会 「主導権教育の現状と課題～模擬選挙だけじゃない主権者教育」

※対面参加(山形市)については締め切りました。

申込〆切: 8月18日(金)

第60回日教組 東北ブロック女性部学習会

日時 9月2日(土)
13:30～16:00

会場 福島テルサホール

内容 「性教育をアップデートしよう～こどもたちの健やかな未来を守る包括的教育～」

申込〆切: 8月7日(月)

参加については県教組本部(0120-15-9312)へご連絡下さい。

今や「改憲勢力」は衆参院の三分の二を超えてしまった。新自由主義が闊歩し、自己責任の人間観が強さを増した。原発爆発、パンデミック、軍備増強、格差社会。子どもたちは今、大人になった。これがあのころ夢見ていた子どもたちが幸せになる未来なのか? いろいろなもの犠牲にした結果がこれなのか? 自己満足だったのか? 何より子どもたちは幸せなのか? 家族との日々は戻らず自責の念。虚しさを伴う自問自答の毎日。得たものは、かけがえのない仲間。それが生きた証! まだこれから何かできるのか?

朝ドラのセリフだ! これが今のぼくには妙に突き刺さってくる。子どもがまだ小さいころぼくは妻によく言われた。「自分の子どもの世話は何? 自分の子どもの事をやるのが先じゃない?」その度にぼくは「この子たちの未来のためなんだ! この子たちが大人になった時に幸せに暮らせるために、今、頑張らなきゃいけないんだ。」と答えていた。妻や子どもたちを犠牲に「分かってもらえない」という自分本位の甘えがあったと今は素直に思える。その頃は「未来」を本気に思っていた。組合専従の二年間、子どもたちとまともに夕食を共にしたのは数回だ。現職復帰して毎日子どもたちと夕食を食べられるようになったら「お父さん、何でいるの?」と言われた。さすがに愕然としたことを覚えている。二年間で夕食は母子のコミュニケーションが出来上がって父のいる隙間は無くなっていった。それだけ幼い子どもにとって、その時間は大切だったのだ。あれから二十年以上経つ。そうまでして夢見た未来はどうなったのか?

「頑張っても、頑張っても、どうにもならないのが人生。だけれどね、明日はきっといい日になると思うことが大事。何があってもあきらめないで、どうすれば少しでも楽しく希望をもって生きて行けるか、そんな思いをもってみんな生きてるんじゃないかな。」

今回のテーマは「大切にしたいことⅡ」



令和5年7月15日(土)～令和5年8月27日(月) 夏休み限定プラン

お盆期間(8/10～8/15)を除く

福桃ピーチプラン

一般価格 12,500円

食前酒付き

共済・互助会
の宿泊助成で

6,500円 税サ込

土曜・祝前日は+1,500円

子供料金(桃ジュース付き)

子供膳タイプ

キッズプレートタイプ

一般価格

8,300円

5,300円

一般価格

7,100円

4,100円

お土産に
桃ゼリー付き
(お子様も)

写真はイメージです

■ 掲載料金は、公立学校共済組合福島支部・

(一財)福島県教職員互助会の宿泊利用助成控除後の金額となります。

令和5年6月1日(木)～令和5年8月31日(木)

夏満喫プラン

一般価格 13,900円

共済・互助会
の宿泊助成で

7,900円 税サ込

土曜・祝前日は+1,000円

溶岩プレート焼き

お肉の三種盛り付き
(和牛・高原豚・軍鶏)選べる
ドリンク
一杯付き日本酒・ビール・ワイン、
ソフトドリンク等

子供膳タイプ

一般価格

7,860円

4,860円

キッズプレートタイプ

一般価格

6,620円

3,620円

【公立学校共済組合飯坂保養所】

桃花の里
飯坂温泉

あづま荘

お問合せ
御予約

TEL 024-542-3381

〒960-0201 福島市飯坂町字中ノ内1-1